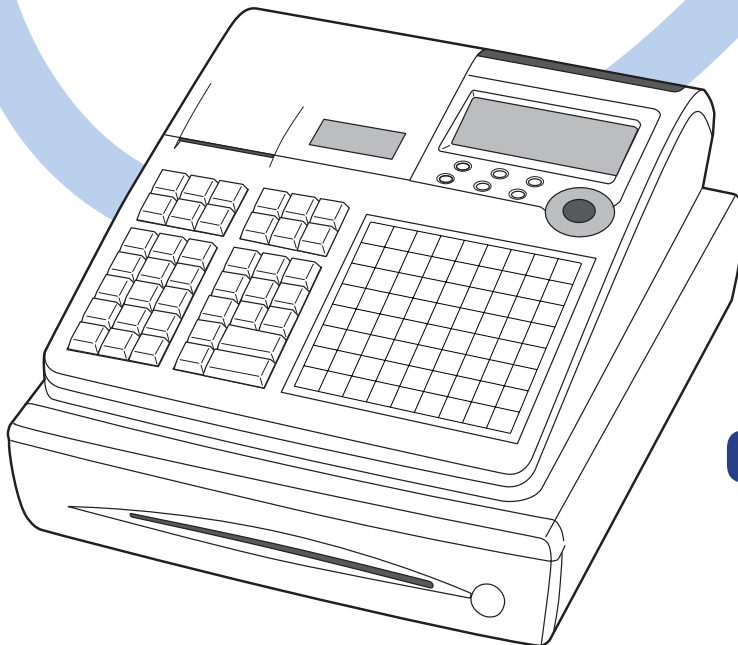
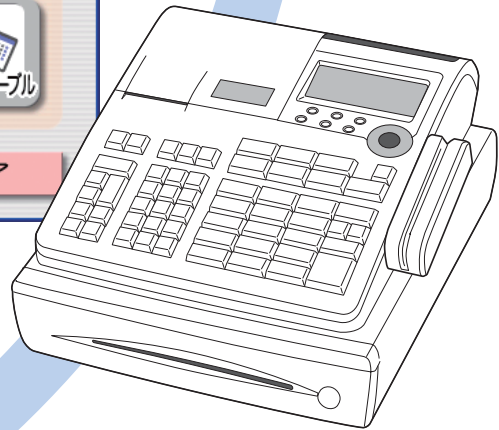


# ご利用ガイド

# レジ設定ツール

TE-2500/3500、TK-2500 用



1. レジ設定ツールの主な仕様

2. セットアップ

3. 設定

**CXD NEXT**  
**CASIO®**

<b>1. レジ設定ツールの主な機能</b> .....	<b>4</b>
<b>2. セットアップ</b> .....	<b>5</b>
2.1 動作環境.....	5
2.1.1 パソコン側.....	5
2.2 レジ設定ツールのインストール方法.....	5
2.3 レジ設定ツールの起動.....	5
<b>3 設定</b> .....	<b>6</b>
3.1 <レジ設定ツール>.....	6
3.1.1 <部門>.....	7
3.1.1.1 部門一覧.....	7
3.1.1.2 部門設定.....	7
3.1.2 <PLU>.....	8
3.1.2.1 PLU 一覧.....	8
3.1.2.2 PLU 設定.....	8
3.1.3 <スキャンング PLU>.....	9
3.1.3.1 スキャンング PLU 一覧.....	9
3.1.3.2 スキャンング PLU 設定.....	10
3.1.4 <グループ>.....	11
3.1.4.1 グループ一覧.....	11
3.1.4.2 グループ設定.....	11
3.1.5 <レシート / ジャーナル>.....	12
3.1.6 <レシート / メッセージ>.....	13
3.1.6.1 ロゴ / コマーシャル / ボトム.....	13
3.1.6.2 クーポン券.....	14
3.1.6.3 変更メッセージ.....	14
3.1.7 <領収書>.....	15
3.1.8 <点検 / 精算レポート>.....	16
3.1.8.1 印字・集計.....	16
3.1.8.2.1 一括 X/Z.....	16
3.1.8.2.2 一括 X/Z 設定.....	17
3.1.9 <レジ担当者>.....	18
3.1.9.1 担当者一覧.....	18
3.1.9.2 各担当者.....	18
3.1.10 <全体設定>.....	19
3.1.11 <オンライン>.....	19
3.1.12 <取引キー>.....	20
3.1.12.1 取引キー一覧.....	20
3.1.12.2 各取引が持つ設定およびメニューキー.....	20
3.1.12.3 現金、貸、券.....	22
3.1.12.4 信 (クレジット、iD).....	22
3.1.12.5 仮締め.....	23
3.1.12.6 キャラクタプリント.....	23
3.1.12.7 万円.....	23
3.1.12.8 入金、出金、釣銭準備、回収.....	24

3.1.12.9 プラス.....	24
3.1.12.10 マイナス.....	25
3.1.12.11 %-、%+ .....	25
3.1.12.12 訂正 / 中止、取引中止.....	26
3.1.12.13 後レシート.....	26
3.1.12.14 #、#/替.....	26
3.1.12.15 客数.....	27
3.1.12.16 アレンジ.....	27
3.1.12.17 通貨変換.....	27
3.1.12.18 桁解除.....	28
3.1.12.19 設定解除.....	28
3.1.12.20 小計.....	29
3.1.12.21 税抜き小計.....	29
3.1.12.22 X.....	29
3.1.12.23 X/FOR.....	30
3.1.12.24 割り勘.....	30
3.1.12.25 取引中止.....	30
3.1.13 <税テーブル>.....	31
3.1.14 <税予約テーブル>.....	32
3.1.15 <シート印刷>.....	33
3.1.15.1 タッチキーシートの呼出.....	33
3.1.15.2 タッチキーシートの編集.....	34
3.1.15.3 タッチキーシートの名称変更.....	35
3.1.15.4 タッチキーシートの印刷.....	35

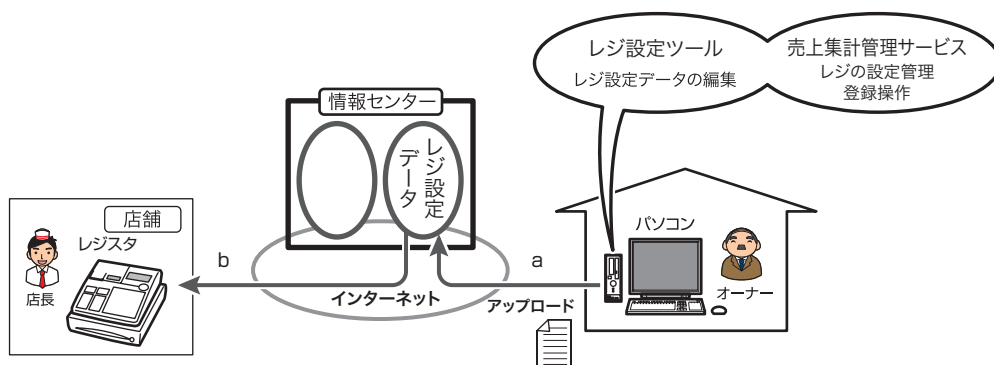
# 1. レジ設定ツールの主な仕様

情報センターからダウンロードされたレジスタの設定データを、パソコン上で編集するためのソフトウェアです。

- ・ レジスタの設定データを、パソコン上で編集します。
- ・ タッチキーに装着するシートを印刷します。(対象となる機種はTK-2500のみです。)
- ・ レジ設定ツールは、「売上集計管理サービス」のストアページにある、「レジの設定管理」からダウンロード可能です。

PCで変更されたレジスタ設定データは、ストアページの「レジの設定管理」画面の登録操作で情報センターにアップロードされます(下図a参照)。

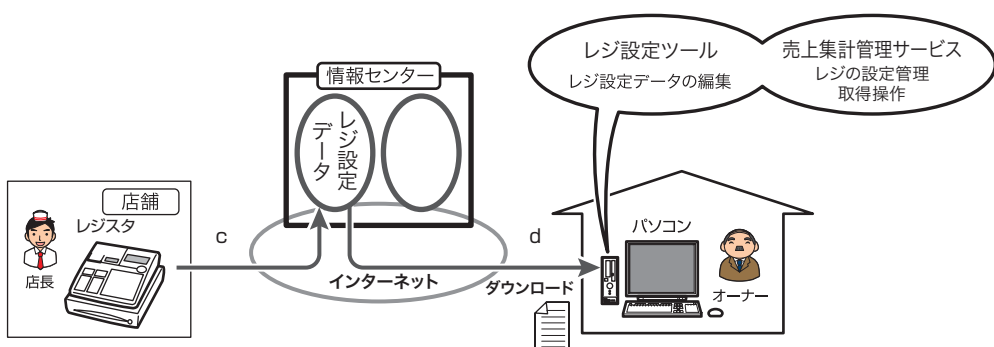
アップロードされたレジスタ設定データは、レジスタの開設操作でレジスタにダウンロードされ、設定変更されます(下図b参照)。



レジスタの設定データを変更した場合は、レジスタの設定データを情報センター経由でPCに送信することができます。設定データをレジスタから情報センターに送信するには、0092 <接続>パスワード<接続>と操作します(下図c参照)。

それを情報センターからPCにダウンロードするには、ストアページの「レジの設定管理」画面の取得操作で行います(下図d参照)。

詳細に関しては、「売上集計管理サービス ご利用ガイド」をご参照ください。



## 2. セットアップ

### 2.1 動作環境

#### 2.1.1 パソコン側

OS: Microsoft® Windows® XP / 2000 / Vista

**注意!**

文字コードセットに関する注意:

レジ設定ツールは、Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932) で動作します。ワイド文字セット(Unicode)、および外字文字セットには対応していません。Windows のマルチバイト文字セット(MBCS ANSI-932) 以外の文字セットが入力された場合は、動作を保証しません。

ファイルパスに関する注意:

レジ設定ツールでは、最大255 バイトまでのファイルパスを処理することができます。255 バイトを超えるファイルパスが入力された場合、動作を保証しません。

ハードウェア: IBM PC/AT 互換機

CPU Pentium® 4 以上

RAM 256MB 以上 (Windows® Vista は512MB 以上)

ハードディスク空き容量 1GB 以上

ディスプレイ XGA (1024 x 768 ドット), High Color (16 ビット) 以上

マウスまたは、それに類するポインティングデバイス

インターネットブラウザが動作し、インターネットに接続可能なパソコンをご使用ください。

### 2.2 レジ設定ツールのインストール方法

「売上集計管理サービス」のWeb 画面からインストーラファイルをダウンロードします。

ダイアログに従い、パソコン上で実行するとインストールされます。

### 2.3 レジ設定ツールの起動

レジ設定ツールを起動するには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[CASIO レジ設定ツール]を選択します。

- ・ 設定データファイルを指定して起動した場合は、ファイルが開かれた状態でメインメニューが表示されます。
- ・ 起動時に設定ファイルを指定していない場合は、ファイルを開く画面が表示されます。設定データファイルを選択して**[開く]**をクリックすると、メインメニューが表示されます。
- ・ 設定データファイルを指定せずに起動する場合は一旦**[キャンセル]**を押してから**[新規作成]** ボタンをクリックして、レジスタの機種を設定してください。**[OK]** をクリックすると、メインメニューが表示されます。
- ・ 「ヘルプ」を画面に表示するには、Adobe Reader が必要です。

## 3. 設定

### 3.1 <レジ設定ツール>

インターネット上の情報センターからダウンロードされた、レジスタの設定ファイルを編集します。  
レジスタの設定ファイルをダウンロードする方法は「売上集計管理サービス ご利用ガイド」をご参照ください。  
設定は以下の6種類に分けられます。

- 商品設定** 商品名や単価などを設定します。
- 印字設定** レシートや領収書、レポートなどの印字に関する設定をします。
- 担当者設定** 担当者の名前や担当者番号を設定します。
- 基本設定** レジスタの基本的な動作や、取引キーの機能を設定します。
- 税金設定** 税制が改定された場合の税率の変更や、税金関係の印字の設定をします。
- タッチキー** タッチキーシートの名称変更や、印刷の設定をします。

※タッチキーは機種を選択で、TK-2500 が選択された場合のみ表示されます。

- 各設定項目のアイコンは次ページ以降で説明します。それぞれのアイコンをダブルクリックすると、それぞれの設定編集画面が開きます。



- <開く> 情報センターからダウンロードされた、設定データファイルを開きます。
- <新規作成> レジスタの機種を指定し、新しく設定データファイルを作成します。
- <上書き保存> 変更を行った設定データファイルを、ファイル名を変更することなく保存します。
- <名前を付けて保存> 設定データファイルに名前を付けてパソコン内に保存します。
- [終了] 設定の編集結果をパソコン内に保存してレジ設定ツールを終了します。
- [ヘルプ] 「レジ設定ツール ご利用ガイド」のPDF がご覧になれます。

**注意!** レジスタの設定内容とパソコン内部の設定データとの矛盾を回避するため、パソコンでレジスタの設定をする場合、最初に情報センターから設定データをダウンロードし、それを編集することをお勧めします。

**注意!** 横倍文字は以下の方法で設定します。  
全角文字を横倍にする場合 :横倍にする文字を半角のアンダーバーで挟む (例:音B戸→\_部\_\_門\_)  
半角文字を横倍にする場合 :横倍にする文字の前に半角のアンダーバーを付ける (例:PLU → \_P\_L\_U)

### 3.1.1 <部門>

#### ◆ 3.1.1.1 部門一覧

<部門>をクリックすると、部門の設定内容一覧を示します。

目的の部門をダブルクリックすると、その部門の設定画面 (3.1.1.2 部門設定の画面) を開きます。

メモリNo.	名称	単価	課税方式	最大桁制限	現金単品売り	マイナス単価	グループリンク
00001	部門01	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00002	部門02	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00003	部門03	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00004	部門04	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00005	部門05	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00006	部門06	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00007	部門07	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00008	部門08	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00009	部門09	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00010	部門10	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00011	部門11	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00012	部門12	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00013	部門13	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00014	部門14	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00015	部門15	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00016	部門16	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00017	部門17	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00018	部門18	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00019	部門19	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00020	部門20	¥0	税テーブル1	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク

**【印刷】** 部門の一覧を印刷します。

開始メモリ番号と終了メモリ番号を入力して、印刷範囲を指定することもできます。

**【検索】** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。

**【変更】** 目的の部門の行を指定して **【変更】** をクリックすると、その部門の設定画面を開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

#### ◆ 3.1.1.2 部門設定

部門名や単価などを設定します。

名称 半角20文字 (全角10文字) 以内

※1 営業日の途中で名称を変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。

単価 6桁以内

課税方式 消費税計算に使用する税テーブルを指定します。( <税テーブル> の項目を参照してください)

最大桁制限 数字の打ち間違えを防ぐため、設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。

現金単品売り 食券発行など、その部門を登録しただけでレシートを発行し、取引を終了するために単品現金売りの設定をします。

マイナス単価 定額のクーポン券などの登録のため、登録金額が常に負で処理されます。この設定をすると、通常の商品登録には使えません。

グループリンク グループリンク先一覧から、この部門が集計される商品分類 (グループ) を指定します。

部門設定画面のスクリーンショット。設定項目は以下の通りです。

- メモリNo. 00001
- 名称 000001
- 単価 0 円
- 課税方式:  税テーブル1,  税テーブル2,  税テーブル3,  税テーブル4,  非課税 (税テーブル1: 内税5%)
- 最大桁制限: 無し
- 現金単品売り:  はい,  いいえ
- マイナス単価:  はい,  いいえ
- グループリンク: ノンリンク

- 【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。
- 【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。
- 【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

## 3.1.2 < PLU >

### ◆ 3.1.2.1 PLU 一覧

<PLU >をクリックすると、PLU の設定内容一覧を示します。

目的のPLU の行をダブルクリックすると、そのPLU の設定画面 (3.1.2.2 PLU 設定の画面) を開きます。

PLU No.	名称	単価	課税方式	品番PLU	最大桁制限	現金単品売り	マイナス単価	部門リンク
00001	PLU001	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00002	PLU002	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00003	PLU003	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00004	PLU004	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00005	PLU005	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00006	PLU006	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00007	PLU007	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00008	PLU008	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00009	PLU009	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00010	PLU010	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00011	PLU011	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00012	PLU012	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00013	PLU013	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00014	PLU014	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00015	PLU015	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00016	PLU016	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00017	PLU017	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00018	PLU018	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00019	PLU019	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00020	PLU020	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00021	PLU021	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00022	PLU022	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00023	PLU023	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00024	PLU024	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00025	PLU025	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00026	PLU026	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00027	PLU027	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00028	PLU028	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00029	PLU029	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00030	PLU030	¥0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク

PLU最大登録数: 216 (この欄は、「全社設定」画面の「スキヤニングPLU開始メモリNo.」で変更できます)

- 【印刷】** PLU の一覧を印刷します。  
開始メモリ番号と終了メモリ番号を入力して、印刷範囲を指定することもできます。
- 【検索】** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。
- 【変更】** 目的のPLU の行を指定して **【変更】** をクリックと、そのPLU の設定画面を開きます。
- 【戻る】** 前の画面に戻ります。

### ◆ 3.1.2.2 PLU 設定

商品名や単価などを設定します。

- 名称** 半角20文字 (全角10文字) 以内  
※1 営業日の途中で名称を変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。
- 単価** 6桁以内
- 課税方式** 消費税計算に使用する税テーブルを指定します。( <税テーブル> の項目を参照してください )
- 品番PLU** 「品番PLU」は単価が変わることがある商品をPLU に指定する場合に使用します。品番PLU は通常のPLU と異なり、PLU 番号を指定しただけでは登録されず、単価を入れて「金額」キーを押すことで登録されます。
- 最大桁制限** 数字の打ち間違えを防ぐため、設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。
- 現金単品売り** 金券発行など、そのPLU を登録しただけでレシートを発行し、取引を終了するために単品現金売りの設定をします。
- マイナス単価** 定額のクーポン券などの登録のため、登録金額が常に負で処理されます。この設定をすると、通常の商品登録には使えません。
- 部門リンク** 部門リンク先一覧から、このPLU (商品) が集計される商品分類 (部門) を指定します。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.1.3 <スキャンング PLU >

#### ◆ 3.1.3.1 スキャンング PLU 一覧

<スキャンングPLU >をクリックすると、スキャンングPLU の設定内容一覧を示します。

目的のスキャンングPLU をダブルクリックすると、その設定画面 (3.1.3.2 スキャンングPLU 設定の画面) を開きます。

メモリNo.	バースト	名称	単価	課税方式	品番PLU	最大桁制限	現金単品売り	マイナス単価	部門リンク
00217	00000000000000	PLU0217	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00218	00000000000000	PLU0218	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00219	00000000000000	PLU0219	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00220	00000000000000	PLU0220	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00221	00000000000000	PLU0221	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00222	00000000000000	PLU0222	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00223	00000000000000	PLU0223	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00224	00000000000000	PLU0224	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00225	00000000000000	PLU0225	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00226	00000000000000	PLU0226	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00227	00000000000000	PLU0227	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00228	00000000000000	PLU0228	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00229	00000000000000	PLU0229	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00230	00000000000000	PLU0230	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00231	00000000000000	PLU0231	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00232	00000000000000	PLU0232	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00233	00000000000000	PLU0233	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00234	00000000000000	PLU0234	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00235	00000000000000	PLU0235	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00236	00000000000000	PLU0236	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00237	00000000000000	PLU0237	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00238	00000000000000	PLU0238	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00239	00000000000000	PLU0239	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00240	00000000000000	PLU0240	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00241	00000000000000	PLU0241	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク
00242	00000000000000	PLU0242	0	税テーブル1	いいえ	無し	いいえ	いいえ	ノンリンク

**【印刷】** スキャンングPLU の一覧を印刷します。全てを指定することも、リンク部門を指定することもできます。

**【検索】** 検索ウィンドウが開きます。バーコードや名称で検索が可能です。

**【追加】** 新規アイテムを追加するとき **【追加】** をクリックします。バーコードの入力画面が開きます。

**【変更】** 目的のスキャンングPLU の行を指定して **【変更】** をクリックすると、その設定画面を開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

### ◆ 3.1.3.2 スキャニング PLU 設定

商品名や単価などを設定します。

名称	半角20文字 (全角10文字)以内 ※1 営業日の途中で変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。
単価	6桁以内
課税方式	消費税計算に使用する税テーブルを指定します。(＜税テーブル＞の項目を参照してください)
品番PLU	「品番PLU」は単価が変わることがある商品をPLUに指定する場合に使用します。品番PLUは通常のPLUと異なり、バーコードを指定しただけでは登録されず、単価を入れて「金額」キーを押すことで登録されます。
最大桁制限	数字の打ち間違いを防ぐため、設定した桁数より大きい単価を入力して登録することを禁じます。
現金単品売り	金券発行など、そのPLUを登録しただけでレシートを発行し、取引を終了するために単品現金売りの設定をします。
マイナス単価	定額クーポン券などの登録のため、登録金額が常に負で処理されます。この設定をすると、通常の商品券には使えません。
部門リンク	部門リンク先一覧から、このアイテムが集計される商品中分類 (部門)を指定します。

**【削除】** この画面の中のアイテムを削除にして、前の画面に戻ります。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

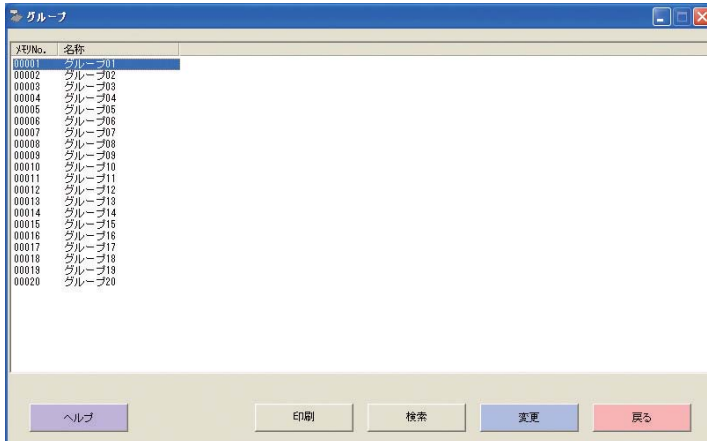
**注意!** 部門リンクは必ず設定しなければなりません。

### 3.1.4 <グループ>

#### ◆ 3.1.4.1 グループ一覧

<グループ>をクリックすると、グループの設定内容一覧を示します。

目的のグループの行をダブルクリックすると、そのグループの設定画面 (3.1.4.2 グループ設定の画面) を開きます。



**【印刷】** グループの一覧を印刷します。

開始メモリ番号と終了メモリ番号を入力して、印刷範囲を指定することもできます。

**【検索】** 検索ウインドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。

**【変更】** 目的のグループの行を指定して **【変更】** をクリックすると、そのグループの設定画面を開きます。

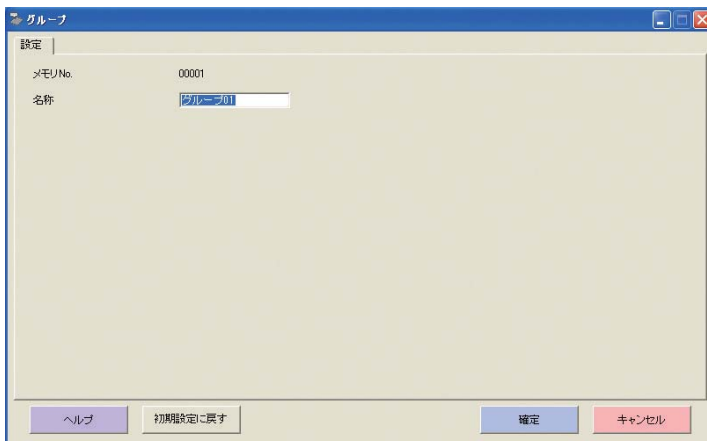
**【戻る】** 前の画面に戻ります。

#### ◆ 3.1.4.2 グループ設定

グループ名を設定します。

名称 半角20文字 (全角10文字) 以内

※1営業日の途中で名称を変更するとその日の集計データは、変更前の名称での売上も変更後の名称の売上として売上集計されます。



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.1.5 <レシート / ジャーナル>

レシート/ ジャーナルの印字に関する設定をおこないます。

ストア/ マシンNo.	レシートに印字するレジスタ番号 (0001- 9999) を設定します。("0000" の場合は印字しません)
年号	印字/ 表示する暦を西暦か和暦か規定します。
時刻	時刻の印字/ 非印字の切り替えをします。
24 時間制/12 時間制	時刻を24 時間制にするか/12 時間制にするかの切り替えをします。
一連番号	一連番号の印字/ 非印字を切り替えます。
買上点数	買上点数の印字/ 非印字を切り替えます。
レシートを縦倍印字する	レシートを縦倍文字で印字するか/ 標準文字で印字するかを切り替えます。
レシートに背景を印字する	レシートにどの背景を印字するか/ 印字しないかを切り替えます。
サーマルポップを印字する	レシートの末尾にサーマルポップを印字するか/ 印字しないかを切り替えます。 (サーマルポップを印字するには、サーマルポップの入った電子店名スタンプがレジスタに装着されていなければなりません)
ジャーナルへ日付	ジャーナルへの日付を印字するか/ 印字しないかを切り替えます。
ジャーナルへ登録明細	ジャーナルへ登録明細を印字するか/ 印字しないかを切り替えます。
ジャーナルを圧縮印字する	ジャーナルを縦方向に1/2 に圧縮して印字するか/ 標準文字で印字するかの切り替えを行ないます。



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

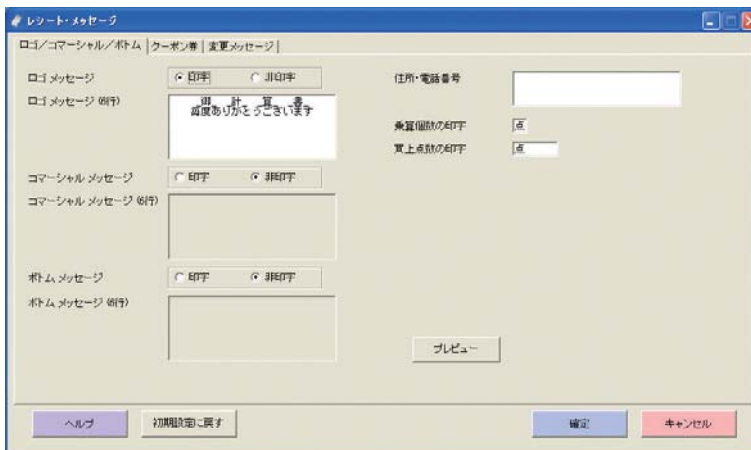
**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.1.6 <レシート / メッセージ>

レシート・メッセージの印字に関する設定を行います。「ロゴ/ コマーシャル/ ボトム」「クーポン券」「変更メッセージ」の3つのタブがあります。

#### ◆ 3.1.6.1 ロゴ / コマーシャル / ボトム

- ロゴメッセージ                      ログメッセージの内容と印字/ 非印字を規定します。
- コマーシャルメッセージ          コマーシャルメッセージの内容と印字/ 非印字を規定します。
- ボトムメッセージ                  ボトムメッセージの内容と印字/ 非印字を規定します。
- 住所・電話番号                      レシートに印字される、最大で3行のメッセージ（住所と電話番号に使用）の設定をします。
- 乗算個数の印字                      <X/ 日時> キーで乗算登録を行なった場合の、個数を示す印字文字を設定します。  
半角2文字（全角1文字）
- 買上点数の印字                      買上点数を示す印字文字の設定を行ないます。半角8文字（全角4文字）



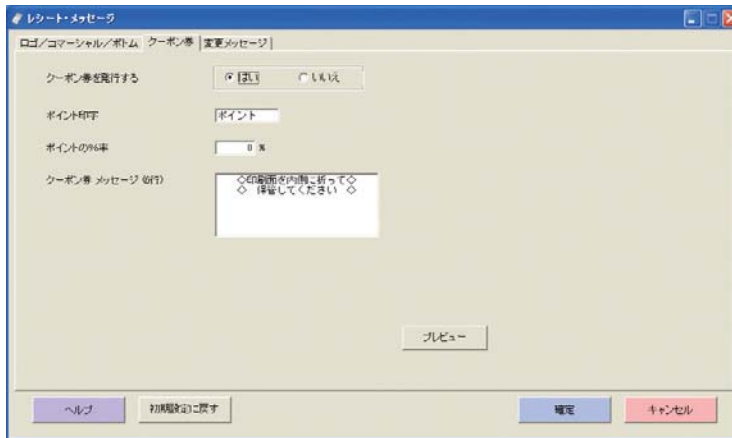
- 【プレビュー】**                      印字されるレシートの簡易的なプレビューを表示します。
- 【初期設定に戻す】**                この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。
- 【確定】**                                この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。
- 【キャンセル】**                        この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

メッセージの桁数と行数：

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
ロゴメッセージ	32	16	6
コマーシャルメッセージ	32	16	6
ボトムメッセージ	32	16	6

### ◆ 3.1.6.2 クーポン券

クーポン券を発行する      クーポン券発行のする/しないを規定します。  
 ポイント印字              ポイントの名称を設定します。半角12文字(全角6文字)  
 ポイントの%率              ポイントのパーセントを設定します。0.0%から99.99%  
 クーポン券メッセージ      クーポン券に印字されるメッセージの内容を設定します。



- 【プレビュー】**      印字されるクーポン券の簡易的なプレビューを表示します。
- 【初期設定に戻す】**      この画面の中で行った設定内容を無効にて、お買い上げのときの状態に戻します。
- 【確定】**              この画面の中で行った設定を有効にして、前の画面に戻ります。
- 【キャンセル】**      この画面の中で行った設定を無効にして、前の画面に戻ります。

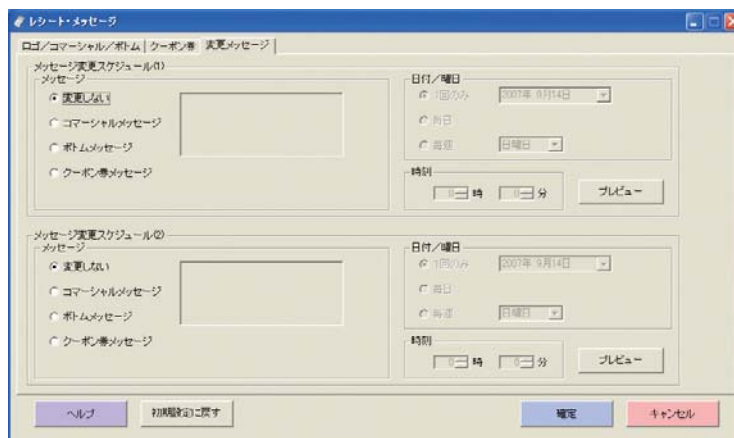
メッセージの桁数と行数:

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
クーポン券メッセージ	32	16	6

### ◆ 3.1.6.3 変更メッセージ

メッセージ変更の内容とスケジュールの設定を行います。同時に2組のメッセージ変更を設定することが出来ます。

メッセージ      変更するメッセージのタイプと内容、変更のする/しないを規定します。  
 日付/曜日      メッセージ変更の日付及び曜日を設定します。  
 時刻              メッセージ変更の時刻を設定します。



- 【プレビュー】**      印字されるレシートの簡易的なプレビューを表示します。
- 【初期設定に戻す】**      この画面の中で行った設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。
- 【確定】**              この画面の中で行った設定を有効にして、前の画面に戻ります。
- 【キャンセル】**      この画面の中で行った設定を無効にして、前の画面に戻ります。

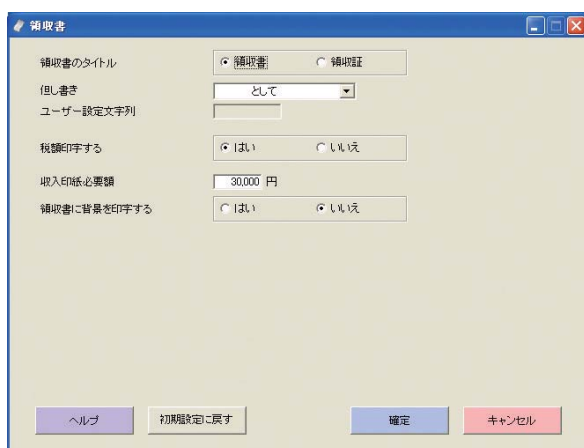
メッセージの桁数と行数：

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
コマースメッセージ	32	16	6
ボトムメッセージ	32	16	6
クーポン券メッセージ	32	16	6

### 3.1.7 <領収書>

領収書の印字に関する規定をします。

- |             |   |
|-------------|---|
| 領収書のタイトル    | 領収書か領収証かを切り替えます。  |
| 但し書き        | 但し書きの内容をプルダウンメニューから選びます。  |
| ユーザー設定文字列   | ユーザー設定を選んだ時は、自分で文字列を設定することができます。半角12文字（全角6文字）   |
| 税額印字する      | 領収書に税抜き金額と税額を印字する/ 印字しないを切り替えます。  |
| 収入印紙必要額     | お買い上げ金額がこの設定値以上の場合に、収入印紙枠を印字します。また、明細レポート内の「領収書 印紙」の項目に集計されます。（この設定値よりお買い上げ金額が小さい場合、「領収書」の項目に集計されます。0円を設定すると、収入印紙枠を印字しません。） |
| 領収書に背景を印字する | 領収書上の背景の印字/ 非印字を規定します。  |
| 住所・電話番号     | 住所・電話番号の内容とテキストで印字、グラフィックで印字、印字しないの規定をします。  |



**[初期設定に戻す]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**[確定]** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**[キャンセル]** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

メッセージの桁数と行数：

	半角文字桁数	全角文字桁数	行数
住所・電話番号	32	16	3

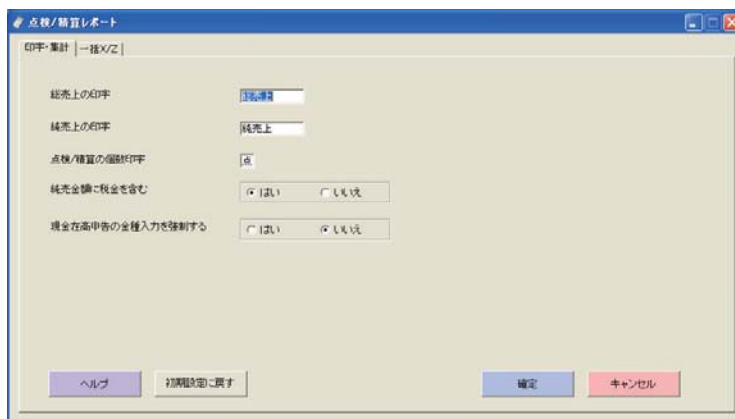
### 3.1.8 <点検 / 精算レポート>

点検/ 精算レポートの印字と集計に関する規定と設定をします。「印字・集計」「一括X/ Z」の2つのタブがあります。

#### ◆ 3.1.8.1 印字・集計

点検/ 精算レポートの印字に関する規定をします。

総売上の印字	明細レポート (固定合計器) 上の「総売上」の文字を設定します。半角12文字 (全角6文字)
純売上の印字	明細レポート (固定合計器) 上の「純売上」の文字を設定します。半角12文字 (全角6文字)
点検/ 精算の個数印字	レポート上の個数を示すシンボル文字を設定します。半角2文字 (全角1文字) 以内 (例: 点、個、枚、ml など)
純売金額に税金を含む	純売り金額に税額を含むか否かを規定します。
現金在高申告の金種入力を強制する	現金在高申告の金種入力を強制するか否かを規定します。



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

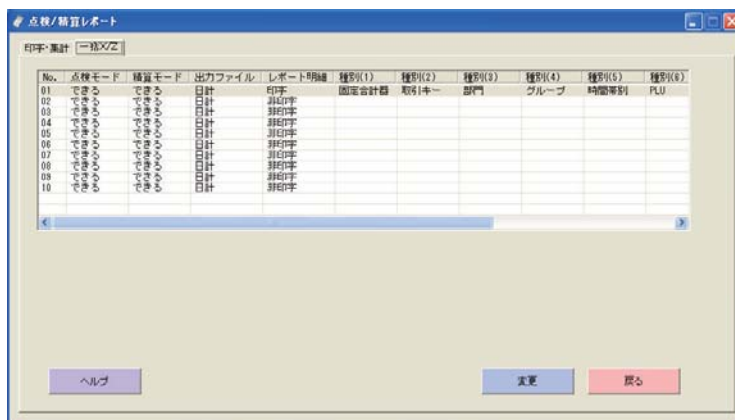
**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

#### ◆ 3.1.8.2.1 一括X / Z

「一括X/ Z」タグをクリックすると、一括X/ Zの設定内容一覧を表示します。

目的の項目をダブルクリックすると、その項目の設定画面 (3.1.8.2.2 一括X/ Z設定の画面) を開きます。



**【変更】** 目的の項目の行を指定して **【変更】** をクリックすると、その項目の設定画面を開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

### ◆ 3.1.8.2.2 一括X / Z設定

点検/ 精算レポートの印字の制御と種別を規定します。

制御

- 「点検」モードで操作      「点検」モードで操作のできる/ できないを規定します。  
「精算」モードで操作      「精算」モードで操作のできる/ できないを規定します。

#### 注意!

※「できない」を指定すると、売上データが情報センターにアップされなくなり、ホームページで売上を確認できなくなります。

出力ファイル

出力ファイルを指定します。

#### 注意!

※「日計」以外に設定すると、売上データが情報センターにアップされなくなり、ホームページで売上を確認できなくなります。

レポート明細

レポート明細の印字/ 非印字の切換えをします。

種別

種別候補から実行対象を追加、削除します。

移動（順序の入れ替え）も可能です。

#### 注意!

※実行対象を削除すると、削除した種別の売上データが情報センターにアップされなくなり、ホームページで対象の売上を確認できなくなります。

※担当者設定を利用される場合は、実行対象に「担当者」を追加してください。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行った設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行った設定を有効にして、前の画面に戻ります。

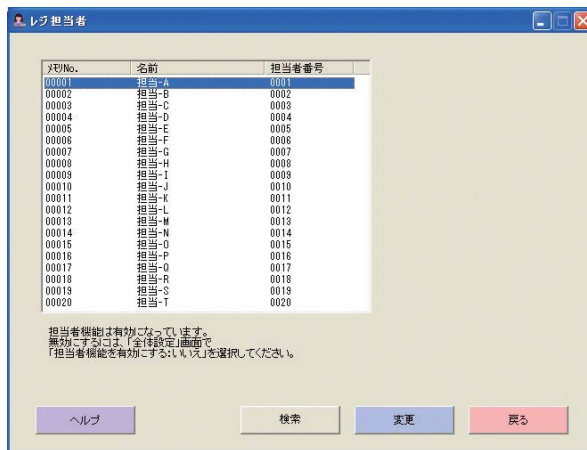
**【キャンセル】** この画面の中で行った設定を無効にして、前の画面に戻ります。

## 3.1.9 <レジ担当者>

### ◆ 3.1.9.1 担当者一覧

<レジ担当者>をクリックすると、担当者一覧を表示します。目的の担当者をダブルクリックすると、その担当者の名前や担当者番号の設定画面が開きます。(3.1.9.2 各担当者 参照)

<全体設定>の中の「担当者機能を有効にする」が「いいえ」に設定されていると、担当者一覧の画面は無効になります。



**【検索】** 検索ウィンドウが開きます。メモリ番号や名称で検索が可能です。

**【変更】** 目的の担当者行を指定し**【変更】**をクリックすると、その担当者の設定画面が開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

### ◆ 3.1.9.2 各担当者

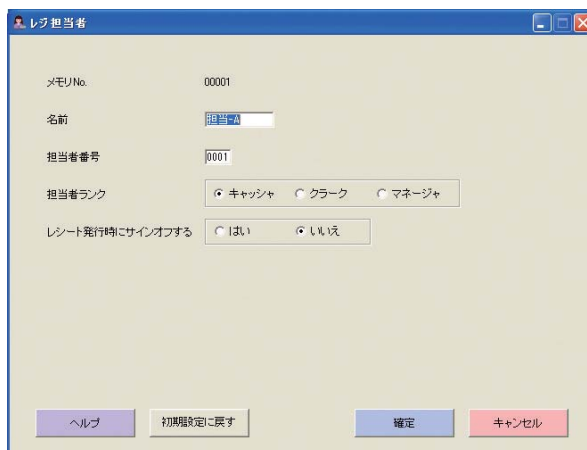
各担当者の名前や担当者番号を設定します。

名前 半角12文字 (全角6文字)以内

担当者番号 担当者ごとに専用の番号を割り当てます (0001 - 9999 :重複をしないこと)。

担当者ランク 担当者のランクをキャッシャ、クラーク、マネージャの中から選びます。

レシート発行時にサインオフする レシート発行時にサインオフするか否かを規定します。



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.1.10 <全体設定>

レジスタの基本的な動作を規定します。

基本機能/ 強制操作

ストア/ マシンNo.

レシートに印字するレジスタ番号 (0001 - 9999) を設定します。  
("0000" の場合は印字しません)

締め操作前に小計キーを強制する

「小計」キーを押さないと締め操作ができません。

在高の入力を強制する

レポートの発行前に在高の入力 (在高申告) を強制する機能です。  
(#/ 両替キーの場合)

日計明細精算後に一連番号をリセットする

日計明細精算後の次のレシートの一連番号を1から始めるか、精算後もそのまま続けるかを規定します。

キー確認音を鳴らす

キー確認音を鳴らしたり、止めたりします。

PLU/ スキャニングPLU

スキャニングPLU 開始メモリNo. を設定します。(TK-2500 の場合:1 ~2500、TE-2500/3500 の場合:1 ~5000)

レジ担当者

担当者機能を有効にするか否かを規定します。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.1.11 <オンライン>

情報センターへの接続の設定を規定します。

情報センター

レジで設定したら情報センターへ送信する

レジで設定を行った後情報センターへ設定を送信するか否かを規定します。

閉設後に自動開設する

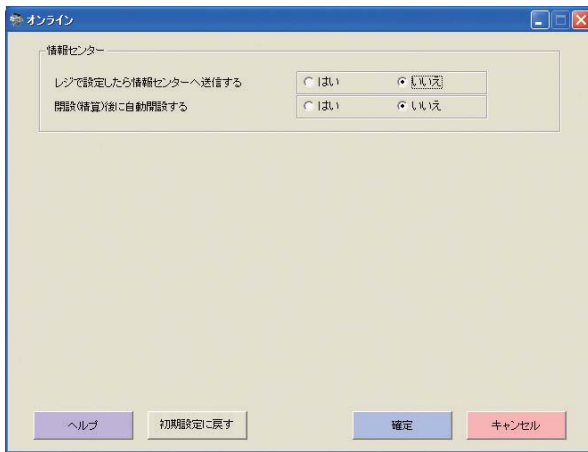
閉設 (精算) 後に自動開設するか否かを規定します。

**注意!**

※売上集計管理サービスの売上集計日は開設日を基準としています。閉設 (精算) 後に自動開設するを「はい」に指定すると売上集計日がずれる場合があります。

※自動開設はホテル等の24時間営業の店舗を想定した機能です。

※集計日の考え方については「売上集計管理サービス」のご利用ガイドをご参照ください。



**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

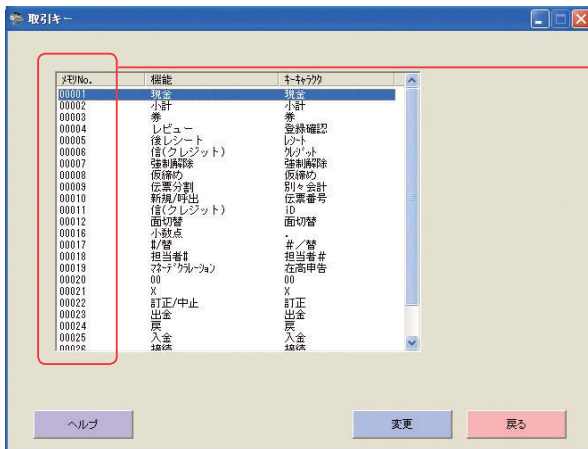
**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.1.12 <取引キー>

#### ◆ 3.1.12.1 取引キー一覧

<取引キー>をクリックすると、取引キーの一覧を示します。

目的の取引キーの行をダブルクリックすると、その取引キーの設定画面を開きます。



取引キーファイルのメモリ番号を示す

**【変更】** 目的の取引キーの行を指定して**【変更】**をクリックすると、その取引キーの設定画面を開きます。

**【戻る】** 前の画面に戻ります。

(以下に、一覧表上の「各取引キー行」から設定できるキーごとの設定画面を示します。)

#### ◆ 3.1.12.2 各取引キーが持つ設定

○ 以下の3つの設定項目は頻出しますので、この節で代表して説明します。

キーキャラクタ

半角12文字(全角6文字)以内

「戻」「レジマイナス」モードで操作

それぞれのモードでキー操作できるか否かを規定します。

「登録」モードで操作

登録モードでキー操作できるか否かを規定します。

設定項目が「キーキャラクタ」のみの取引キー  
担当者番号、強制解除、E N T、操作ガイド、接続



○また、個々の設定ウインドウの下にあるメニューキーの意味は、以下の通りです。

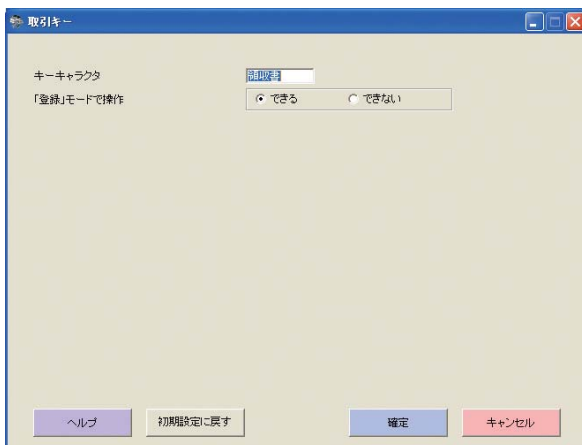
**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

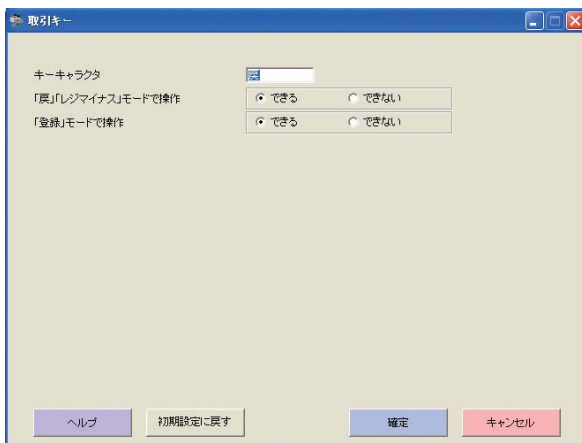
**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

これらの説明は、以降の取引キーの説明からは省きます。

設定項目が「キーキャラクタ」、「登録」モードで操作」の取引キー  
領収書発行



設定項目が「キーキャラクタ」、「戻」「レジマイナス」モードで操作、「登録」モードで操作」の取引キー  
戻し、指定訂正、両替（替）、P L U #、金額、非課税、テーブル番号、在校申告、面切替、登録確認、新規伝票、  
伝票呼出、伝票番号、伝票合算、別々会計、オープンチェック



※取引キーには設定項目が変更できないものもあります。(00 キー、000 キー、. キー)

### ◆ 3.1.12.3 現金、貸、券

内税額を印字する  
一部入金を認める

預かり金の入力を認める  
釣りの出る預かりを認める  
預かり金の入力を強制する  
預かり金の最大金額の制限(左端の数値)  
預かり金の最大金額の制限("0"の個数)

釣り銭の最大金額の制限(左端の数値)

釣り銭の最大金額の制限("0"の個数)

レシートに税の対象額と内税額を印字します。  
締め操作時の一部入金を認めます。(預かり不足でもエラーになりません)

締め操作時の預かり金の入力を認めます。

釣りの発生する預かり操作を認めます。

預かり金を入力しないと、締め操作ができなくなります。

ここで設定した値よりも大きい金額の預かり操作を禁止します。

"00"では制限しない。設定数値例 50,000円→54 100,000円→15

ここで設定した値よりも大きい金額の釣り銭となる預かり金額による操作を禁止します。

"00"では制限しない。設定数値 9,000円→93 3,500円→設定不可

### ◆ 3.1.12.4 信(クレジット、iD)

内税額を印字する

小計の最大金額の制限(左端の数値)

小計の最大金額の制限("0"の個数)

レシートに税の対象額と内税額を印字します。

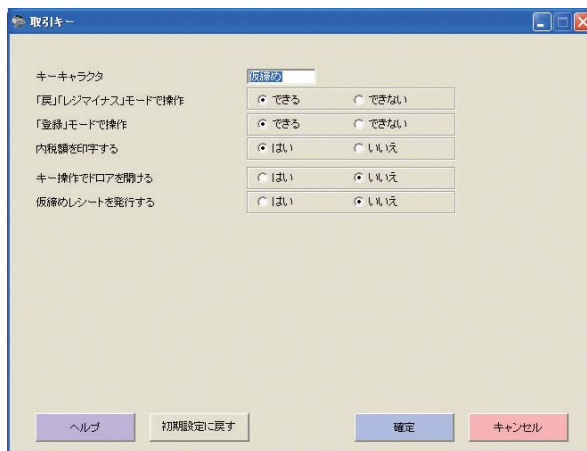
ここで設定した値よりも大きい金額の預かり操作を禁止します。

"00"では制限しない。設定数値例50,000円→54 100,000円→15

## ◆ 3.1.12.5 仮締め

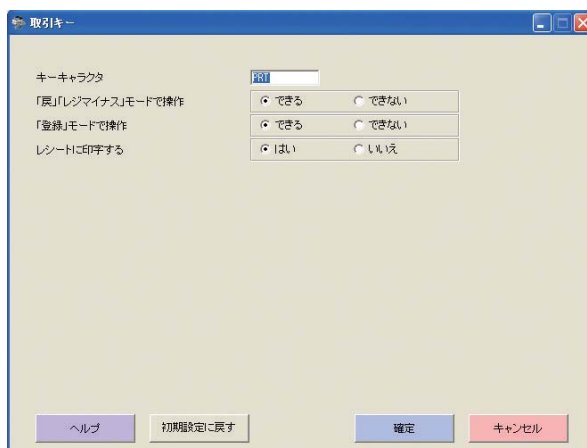
内税額を印字する  
キー操作でドロアを開ける  
仮締めレシートを発行する

レシートに税の対象額と内税額を印字します。  
「仮締め」キーを押したときドロアを開けるか否かを規定します。  
「仮締め」キーを押したときレシートを発行するか否かを規定します。



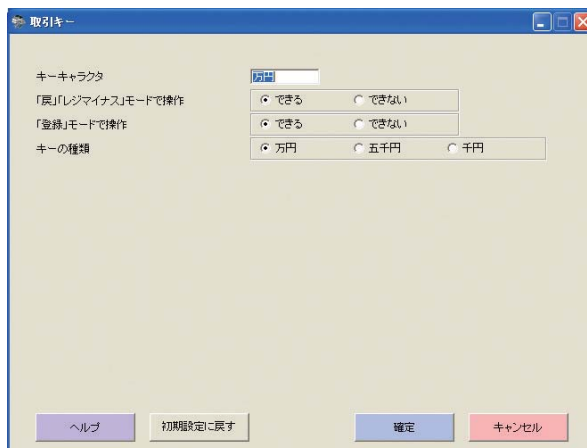
## ◆ 3.1.12.6 キャラクタプリント

レシートに印字する レシートにキャラクタプリント内容を印字するか否かを規定します。



## ◆ 3.1.12.7 万円

キーの種類 万円、五千元、千円を選択をします。





### ◆ 3.1.12.10 マイナス

金額	6桁以内
課税方式	消費税計算に使用する税テーブルを指定します。 ( <b>&lt;税テーブル&gt;</b> の項目を参照してください)
奉仕料対象にする	ここで設定した桁数よりも大きい金額を入力しての値引き操作を禁止します。
小計が負になることを認める	小計金額がマイナスになるような値引き操作を許します。
最大桁制限	ここで設定した桁数よりも大きい金額を入力しての値引き操作を禁止します。

### ◆ 3.1.12.11 %-、%+

%率	0, 0.01 - 99.99%
端数処理	計算結果の小数第一位の端数処理方法を規定します。
課税方式	消費税計算に使用する税テーブルを指定します。 ( <b>&lt;税テーブル&gt;</b> の項目を参照してください)
奉仕料対象にする	奉仕料の計算対象とするか否かを規定します。
新たな%率の入力を認める	設定された%率とは別に、%率を入力して割引き/割増し登録する事を認めます。 複数の%率を使用する場合、この設定をしておきます。

1. レジ設定ツールの主な仕様

2. セットアップ

3. 設定

### ◆ 3.1.12.12 訂正 / 中止、取引中止

取引中止のできる範囲 (TK-2500 のみ)

取引中止する範囲を規定します。

### ◆ 3.1.12.13 後レシート

発行可能な後レシートの枚数

発行可能な枚数を規定します。

締め後の伝票内容をクリアする

クリアするか否かを規定します。

ゲストボトムメッセージ印字行数

"01 ~10"、"00" では印字しません。

### ◆ 3.1.12.14 #、# / 替

ノンアド入力後にモード変更

この設定をすると、ノンアド入力後に「登録中」となり、モード変更できません。

## ◆ 3.1.12.15 客数

客数の再入力

同じ取引中に2度目の客数入力をしたときの扱いを規定します。

取引キー

キーキャラクタ

「戻」(レジマイナス)モードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

客数の再入力  許す  許さない  加算する

ヘルプ 初期設定に戻す 確定 キャンセル

## ◆ 3.1.12.16 アレンジ

「点検」モードで操作  
「精算」モードで操作  
アレンジテーブル番号

点検モードでキー操作できるか否かを規定します。  
精算モードでキー操作できるか否かを規定します。  
アレンジテーブル番号を設定します。1～999999

取引キー

キーキャラクタ

「点検」モードで操作  できる  できない

「精算」モードで操作  できる  できない

「戻」(レジマイナス)モードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

アレンジテーブル番号 0

ヘルプ 初期設定に戻す 確定 キャンセル

## ◆ 3.1.12.17 通貨変換

金額シンボル指定  
他国通貨の在高合計器指定  
端数処理  
ADD モード (小数点の位置)  
ADD (小数点)のシンボル  
桁区切りのシンボル

他国通貨の金額シンボルをプルダウンリストから選びます。  
他国通貨の在高合計器をプルダウンリストから選びます。  
通貨変換時の端数処理を選びます。  
小数点以下の桁数をプルダウンリストから選びます。  
小数点のシンボルをピリオドかコンマか選びます。  
桁区切りのシンボルをピリオドかコンマか選びます。

取引キー

キーキャラクタ

「戻」(レジマイナス)モードで操作  できる  できない

「登録」モードで操作  できる  できない

金額シンボル指定 他国通貨シンボル1

他国通貨の在高合計器指定 他国通貨合計器1

端数処理  四捨五入  切捨て  切上げ

ADDモード(小数点の位置) ADD2

ADD(小数点)のシンボル .

桁区切りのシンボル .

ヘルプ 初期設定に戻す 確定 キャンセル

### ◆ 3.1.12.18 桁解除

金額制限

金額制限も解除するか否かを規定します。

キーキャラクタ	桁解除
「戻」レジマイナスモードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
「登録」モードで操作	<input checked="" type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
金額制限	<input checked="" type="radio"/> 解除する <input type="radio"/> 解除しない

### ◆ 3.1.12.19 設定解除

「客数入力」強制

客数の入力を解除するか否かを規定します。

「テーブル番号入力」強制

テーブル番号の入力を解除するか否かを規定します。

「伝票番号入力」強制

伝票番号の入力を解除するか否かを規定します。

「マイナス締め不可」

負の合計でも締められるか否かを規定します。

キーキャラクタ	設定解除
「戻」レジマイナスモードで操作	<input type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
「登録」モードで操作	<input type="radio"/> できる <input type="radio"/> できない
「客数入力」強制	<input checked="" type="radio"/> 解除する <input type="radio"/> 解除しない
「テーブル番号入力」強制	<input checked="" type="radio"/> 解除する <input type="radio"/> 解除しない
「伝票番号入力」強制	<input checked="" type="radio"/> 解除する <input type="radio"/> 解除しない
「マイナス締め不可」	<input checked="" type="radio"/> 解除する <input type="radio"/> 解除しない

## ◆ 3.1.12.20 小計

金額に外税分を含む  
このキーを印字する

小計金額に外税額を含むか否かの規定をします。  
このキーを押したときに印字するか否かの規定をします。

取引キー

キーキャラクタ: 小計

「戻」レジマイナスモードで操作:  できる  できない

「登録」モードで操作:  できる  できない

金額に外税分を含む:  はい  いいえ

このキーを印字する:  はい  いいえ

ヘルプ 初期設定に戻す 確定 キャンセル

## ◆ 3.1.12.21 税抜き小計

このキーを印字する  
このキーを押したときに印字するか否かの規定をします。

取引キー

キーキャラクタ: 税抜き小計

「戻」レジマイナスモードで操作:  できる  できない

「登録」モードで操作:  できる  できない

このキーを印字する:  はい  いいえ

ヘルプ 初期設定に戻す 確定 キャンセル

## ◆ 3.1.12.22 X

乗算入力順: このキーで乗算登録を行う場合の、個数と単価の入力順番を規定します。(「金額×個数」は部門登録にしか使用できません)

端数処理: 乗算結果金額の端数処理を規定します。

取引キー

キーキャラクタ: X

「戻」レジマイナスモードで操作:  できる  できない

「登録」モードで操作:  できる  できない

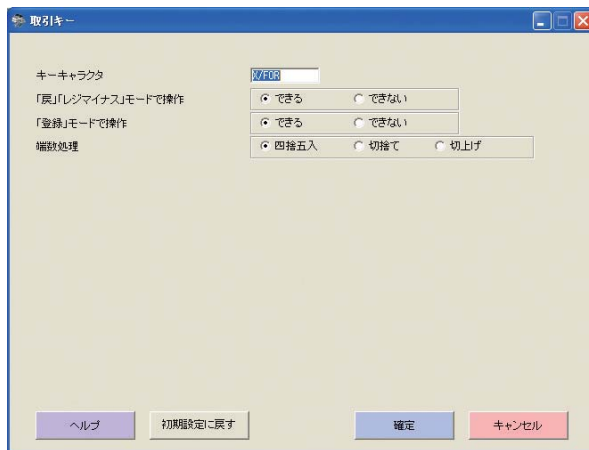
乗算入力順:  個数×金額  金額×個数

端数処理:  四捨五入  切捨て  切上げ

ヘルプ 初期設定に戻す 確定 キャンセル

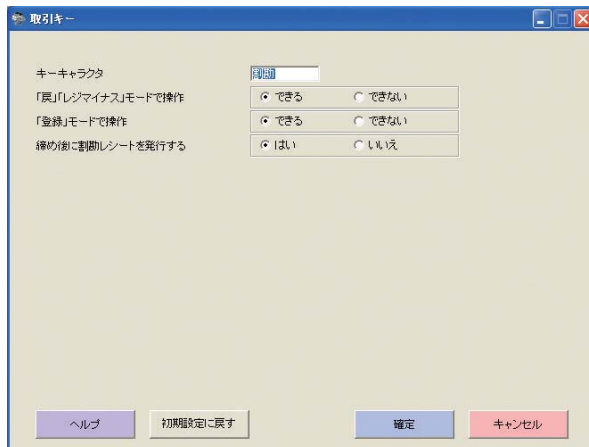
### ◆ 3.1.12.23 X/FOR

端数処理 乗算結果金額の端数処理を規定します。



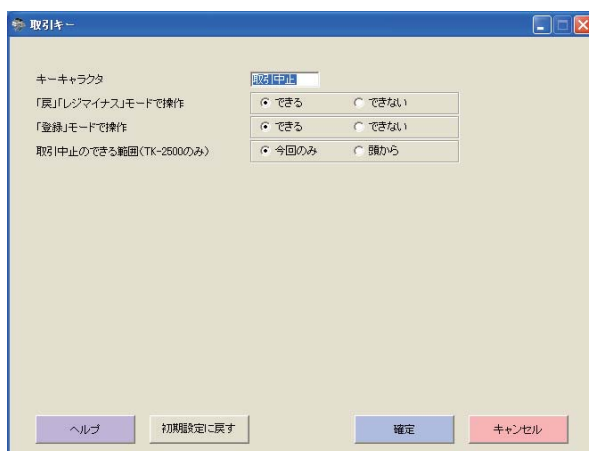
### ◆ 3.1.12.24 割り勘

締め後に割り勘レシートを発行する 締め後に割り勘レシートを発行するか否かに規定をします。



### ◆ 3.1.12.25 取引中止

取引中止のできる範囲 (TK-2500のみ) 取引中止のできる範囲の設定を規定します。



### 3.1.13 <税テーブル>

税金計算用テーブルと税金に関するレシート/ジャーナルの印字を規定します。

お買い上げ後には、内税がテーブル1、外税がテーブル2に設定されています。商品設定で、内税商品の場合はテーブル1を、外税商品の場合はテーブル2を指定するようにします。

なお、テーブル3、4は消費税改定で複数税率になった場合に使用されるものです。

税テーブル1~4

#### 注意!

※「税テーブル1、3」は「内税」、「税テーブル2、4」は「外税」にして利用してください。

※「税テーブル1、3」を「外税」に変更した場合も日報・月報では内税に集計され、「税テーブル2、4」を「内税」に変更した場合も日報・月報では外税に集計されますのでご注意ください。

税タイプ 内税（内掛け）か外税（外掛け）かを規定します。

税率 0, 0.01 ~ 99.9999%

端数処理 税金の小数点第一位の端数処理を規定します。

印字制御

非課税合計額 レシート/ジャーナル上の「非課税合計」行の印字/非印字を切り替えます。

課税対象額 レシート/ジャーナル上の「内税対象計」や「外税対象」行の印字/非印字を切り替えます。

税率 レシート/ジャーナルおよび明細レポート上の税金行の税率の印字/非印字を切り替えます。

課税シンボル 税テーブルに対応した課税シンボルの印字/非印字を切り替えます。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

1. レジ設定ツールの主な仕様

2. セットアップ

3. 設定

### 3.1.14 <税予約テーブル>

消費税改定が行なわれた場合に税タイプ・税率を設定します。変更日の設定を行なうと、変更当日に電源を入れたときに税テーブルの内容が書き換えられます。

税テーブル1～4

税タイプ 内税 (内掛け)か外税 (外掛け)かを規定します。

税率 0, 0.01 - 99.9999%

税テーブル変更日

変更日 税予約テーブルに設定された内容を有効にする日付を設定します。

**【初期設定に戻す】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、お買い上げのときの状態に戻します。

**【確定】** この画面の中で行なった設定内容を有効にして、前の画面に戻ります。

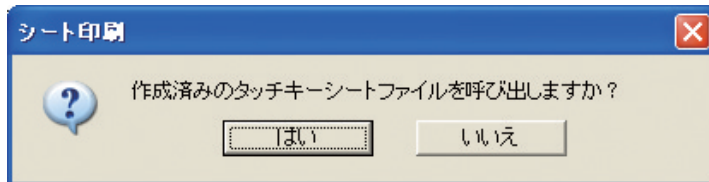
**【キャンセル】** この画面の中で行なった設定内容を無効にして、前の画面に戻ります。

### 3.1.15 <シート印刷>

設定データファイルに登録されているキーテーブルの内容を、3枚のタッチキーシートに印刷します。キートップに印刷される「PLU/ 部門/ 取引キー」各項目の名称や背景色、フォントは任意に変更することができます。変更された設定は「タッチキーシートファイル」に名前を付けて保存することができます。<シート印刷>はTK-2500 を選択した場合のみ表示されます。

#### ◆ 3.1.15.1 タッチキーシートの呼び出し

メインメニューから<シート印刷>をクリックすると、以下の画面が表示されます。



【いいえ】をクリックすると編集中の設定データが反映された、シート印刷画面が表示されます。

作成済みの「タッチキーシートファイル」を呼び出す場合【はい】をクリックします。

ファイルを開く画面から開きたいファイルを選んで【開く】をクリックします。

編集中の設定データ内の名称と、開こうとしているタッチキーシートファイル内の名称が一致しない場合、以下の画面が表示されます。



優先したいデータにチェックを入れ【OK】をクリックします。

呼び出したファイルの内容が反映されたシート印刷画面が表示されます。

### ◆ 3.1.15.2 タッチキーシートの編集

各キーはクリックすると選択されます。その際、他のキーの選択は解除されます。

(コントロールキーを押しながらクリックすると、他のキーの選択を解除せずにキーを追加選択する事ができます。)

ダブルクリックすると、そのキーの名称変更画面 (3.1.15.3 の画面) を開き、名称を変更する事ができます。



**【ファイル呼出】** 保存されているタッチキーシートファイルを呼び出します。

**【ファイル保存】** 名前をつけてタッチキーシートファイルを保存します。

**【次ページ】** 次のページを表示します。

**【前ページ】** 前のページを表示します。

**【プレビュー】** 印刷のプレビュー画面を表示します。

**【印刷】** タッチキーシートを印刷します。

ページの書式

**【背景色】** 色の設定画面を表示し、選択されているページの背景色を変更します。

**【コピー】** ページの書式をコピーします。

**【貼り付け】** コピーされたページ書式を表示中のページに適用します。

キーの書式

**【背景色】** 色の設定画面を表示し、選択されているキーの背景色を変更します。

**【文字色】** 色の設定画面を表示し、選択されているキーの文字色を変更します。

**【フォント】** フォント画面を表示し、選択されているキーのフォントを変更します。

**【コピー】** 選択されているキーの書式をコピーします。

**【貼り付け】** コピーされたキー書式を、選択されているキーに適用します。

キーの文字列

**【名称変更】** 名称変更画面 (3.1.15.3 の画面) を表示し、選択されているキーのタッチキー印刷用名称を変更します。

訂正

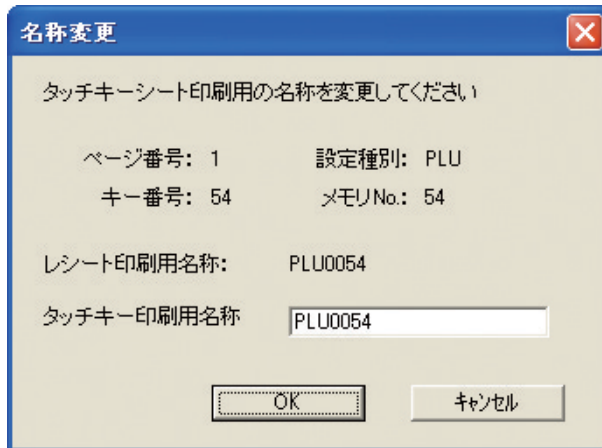
**【元に戻す】** 直前の操作を取り消して、元の状態に戻します。1回のみ有効。

**【やり直す】** **【元に戻す】** の実行直後に、再度、直前の操作を実行する。

**【戻る】** メインメニューに戻ります。

### ◆ 3.1.15.3 タッチキーシートの名称変更

タッチキーシート編集画面でキーを選択して[名称変更]をクリックするか、選択したキーをダブルクリックすると、名称変更画面が表示され、選択されたタッチキーの印刷用名称を変更することができます。



### ◆ 3.1.15.4 タッチキーシートの印刷

タッチキーシートは3枚の紙に印刷されます。  
用紙サイズはB4、A4、B5 のいずれかをお使いください。

**CXDNEXT**  
**CASIO®**